

☆えほん☆

「ワニのワッフルケーキやさん ワニッフル」

谷口智則／作 アリス館 E3タニ
もりのおくにある、かわいいおみせ「ワニッフル」。ワニのカップルがおいしいワッフルケーキを作ってくれるよ。でも、つくり方はひみつなんだって！さあ、どうやってつくっているのかな？



あたらしい本のコーナー

「ゆうだちのまち」

杉田比呂美／作 アリス館 E3スキ
「いってきまーす！」どこまでもまっさおなそらのした、ゆきちゃんはおとうさんとおでかけした。そのうち、はいいろのくもがもくもくもくもく。ぽ・ぽ・ぽつん。ゆうだちが・・・。「ただいまあ！ゆうだちおもしろかった」なにがあったのかな？

「みちくさしようよ！」

はたこうしろう／作・絵 奥山英治／作
ほるぷ出版 E3ハタ
ろくねんせいのおにいちゃんと、いちねんせいのぼく。がっこうのかえりにおにいちゃんにつれられて、むしやしよくぶつをかんさつした。



「ソーニャのめんどり」

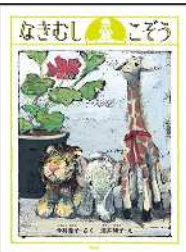
フィービー・ウォール／作
なかがわちひろ／訳
くもん出版 E4ウオ
ソーニャはひよこたちをはこのなかでそだてはじめた。がんばってめんどりをみたおかげで、3びきのめんどりたちがそだって、たまごをうんでくれるようになった。でも、もりにはおなかをすかせたキツネがいて・・・。



☆よみもの☆

「なきむしこぞう」

今村葦子／さく 酒井駒子／え
理論社 931イマ
らんぼうなあのこのうちからいえてして、どうぶつえんの「ばいてん」へかえろうとするぬいぐるみのぞう、きりん、らいおん。そこにねずみがやってきて、あのこのことををわるくいう。すると、ぬいぐるみたちははらがたつて・・・。



「世界一の三人きょうだい」

グードルン・メプス／作
はたさわゆうこ／訳 山西ゲンイチ／絵
徳間書店 932メフ
3年生の女の子マキシは、パパとママが出かけるので、まだおむつのとれてない弟のレオンといっしょに、ひとりぐらしのお兄ちゃんのところで1週間泊まることになった。朝ごはんをつくらたり大学に行ったり、毎日がはじめてのことばかり。まるでぼうけんみたい！

「小やぎのかんむり」

市川朔久子／著 講談社 931イチ
「もう家にはいられない」山寺でのサマーステイへの参加を決めた中学3年生の夏芽。しかし、着いてみたら参加者は自分ひとりだった。初日の夜、静かな廊下を通り部屋にもどると、ふとんの上には小さな男の子が丸くなって寝ていた。



「サイコーのあいつと ロックレポリューション」

牧野節子／著
小池アミイゴ／装画・イラスト
国土社 931マキ
学校の友達とバンドを組んでいる時は、叔父の結婚式でピアノを弾いている光と出会った。演奏も上手く声もいい光がバンドに入ってくれば、すぐに有名になることもできるかもしれない。そう思った時は、光をバンドにさそうけれど・・・。



☆しらべもののほん☆

「おしりをふく話」

斎藤たま／文 なかのひろたか／絵
福音館書店 38
たいていのトイレにおいてある、トイレットペーパー。それができる前は、古新聞などから作った、ちり紙でおしりをふいていた。もっとむかしは、フキの葉っぱを使っていたんだって。



「旗のほん」 一世界の旗とその物語

ロブ・コルソン／著
上野和子・林径子／訳
六耀社 28
世界にはさまざまな旗があって、そのひとつひとつに物語がある。オリンピックで見た、たくさんの国旗にはどんな意味があるのかな。国旗以外にも、気持ちや注意を表すものもある。旗にこめられた意味を調べてみよう。



「机の上の植物園」 一ぼくの自然観察記

おくやまひさし／著
少年写真新聞社 47
食べわすれて、芽のでたジャガイモとタマネギ。お母さんはすててしまいましようといっていたけど、なんだかもったいない。机の上でそだててみることにした。でもどうやったらそだつの？外で土にうえてそだてるのと、なにがちがうの？いろんな実験を試してみた。



「チリメンモンスターのひみつ」

一さぐれ！海の生き物のくらし
きしわだ自然資料館・武田正倫／監修
いずもりよう／絵 偕成社 66
チリメンジャコを食べたとき、小さなエビやタコがまざっているのを見つけたことない？それがチリメンモンスター、略してチリモン。チリモンにはどんななかがいて、海ではどんなくらしをしているのか見てみよう。

